

2 修学の手引き

(1) 教務情報システム「うりぼーネット」の活用

教務情報システム「うりぼーネット」には、履修登録、成績表、シラバス、休講、補講、掲示板、アンケート等の機能があります。大学からの授業情報や各種お知らせを提供しますので、日頃から一日一回はアクセスするようにしてください。

<教務情報システム「うりぼーネット」利用の手引き（学生用）参照>

- 履修登録：4月（前期第1クォーター・第2クォーター）、10月（後期第3クォーター・第4クォーター）に履修する科目を登録します。詳細は、「(3)履修登録」に記載していますので必ず確認してください。
- 成績：履修・受験した科目の成績をWEB上で確認することができます。また、各自必要に応じて学業成績表をプリントアウトすることができます。
なお、成績発表日は別途お知らせします。
- シラバス：当該年度に開講される授業科目のテーマと到達目標・概要と計画・成績評価と基準・教科書等を掲載しています。（※次年度以降の開講科目の閲覧可能日は別途お知らせします。）
- 休講補講：履修している授業科目の休講や補講情報をお知らせします。
※各学期始めから履修登録期間中までは、開講される授業科目についてすべて表示します。
- 掲示板：大学や所属学部・研究科からの行事、諸手続き等についてお知らせします。
学内掲示板と併せて各種情報を確認してください。
- アンケート：各クォーター末に「授業振り返りアンケート」を実施します。学生自身が履修した授業を振り返り、学修成果を確認するためのアンケートですので、必ず回答してください。そのほかに各種アンケートを適宜行いますので、一人でも多くの声を大学に届けてください。

(2) 学生への通知及び連絡方法

学生への連絡事項は、学内掲示板の他、大学や各学部等のホームページ、教務情報システム「うりぼーネット」の掲示板及び電子メール等により伝えることとしています。また、ポータルサイト「うりぼーポータル」には全学生対象の各種お知らせを掲載しています。

通知及び連絡方法は事項によって異なりますので、所属学部の担当係や当該事項の担当窓口の指示に従ってください。

■学内掲示板

①鶴甲第1キャンパスの掲示板（「地図」の鶴甲第1キャンパス配置図の全区域）

A 学生センター掲示板（学務課・学生支援課関係）（B棟・K棟）

学生生活に関する事項

B 教養教育院掲示板（K棟）

ア 修学に関する事項（共通教育グループ）

イ 教育実習・介護等体験等に関する事項（教育推進グループ）

②所属学部掲示板（各所属学部）

■教務情報システム「うりぼーネット」は、授業情報（休講・補講・レポート etc.）の他に、**学生呼び出し**や**お知らせ**を随時発信していますので、日頃から掲示板画面にて連絡事項を確認してください。

■大学からのメール送信は、原則として大学（情報基盤センター）が配付しているメールアドレスに送信します。大学からの電子メールを確実に受信できるようにしてください。また、常時利用するメールアドレスへの転送設定も可能です。情報基盤センターのWEBページ「メールソフトの設定方法」を参照して転送設定をしてください。

(3) 履修登録

授業科目の履修については、所属学部の学生便覧の授業科目配当表及び授業時間割表の定めるところに従って履修計画を立て、履修しようとする科目を指定された期間内に教務情報システム「うりぼーネット」で登録することになっています。

① 履修登録期間

前期第1クォーター・第2クォーター 4月1日（水）～4月21日（火）（令和8年度）

後期第3クォーター・第4クォーター 9月28日（月）～10月15日（木）（令和8年度）

履修する授業科目の変更等がある場合は、履修登録期間内に追加・修正を行ってください。

登録期間終了後は、一切履修登録（追加・修正）を行うことはできません。

履修登録がされていない場合、授業に出席し、受験した場合でも単位は認定されません。

② 教養科目の抽選登録

教養科目の履修については、抽選登録が必要です。（※一部の科目を除く。）

希望する授業科目の変更等がある場合は、抽選登録期間内に追加・修正を行ってください。

抽選登録期間

- 第1クォーター（2年生以上） : 3月10日（火）～3月16日（月）（令和8年度）
第2クォーター（全学年） : 5月 7日（木）～5月11日（月）（令和8年度）
第3クォーター・第4クォーター（全学年） : 9月 8日（火）～9月11日（金）（令和8年度）

※1年生は第2クォーターからの履修となります。

ただし、第1クォーターから履修できる科目が一部あります。

詳細は、教養教育院のホームページおよび時間割表などを参照してください。

③ 履修取消制度

学期初めに履修登録を行った科目について、途中で履修を中止したい場合、クォーター毎に設けられる履修取消期間中に、履修を取り消すことができます。

履修取消期間

- 第1クォーター : 4月22日（水）～ 4月28日（火）（令和8年度）
第2クォーター : 6月24日（水）～ 6月30日（火）（令和8年度）
第3クォーター : 10月16日（金）～10月22日（木）（令和8年度）
第4クォーター : 12月16日（水）～12月22日（火）（令和8年度）

④ LMS（学習管理システム：Learning Management System）をベースにした学習支援システム「BEEF+」の活用

神戸大学では、授業での学習支援システム「BEEF+」の活用を促進しています。「BEEF+」を利用している授業では、講義資料の閲覧やダウンロード、アンケートやレポートの提出などを、ネットワークを介して行うことができます。

第1クォーターの「情報基礎」の授業で「BEEF+」の利用方法について説明があります。

その他の授業については、各授業担当教員の指示にしたがって「BEEF+」を活用してください。

「BEEF+」 <https://beefplus.center.kobe-u.ac.jp/>

（4）定期試験、学修の記録及び成績発表

① 定期試験

定期試験は、各学期・クォーターの定期試験期間に実施されますが、通常授業の時間割とは違う時間帯に実施することがあります。また、授業科目によっては期間以外に実施することがありますので、十分注意してください。

② 学修の記録（学部生のみ）

各学期末に、自身の学修の状況を振り返り、学修時間や学修成果を確認することを目的として、教務情報システム「うりぼーネット」で「学修の記録」を作成します。

なお、「学修の記録」を作成しないと、成績確認、履修登録等を使用できなくなりますので注意してください。

前期 9月上旬～10月中旬

後期 3月上旬～ 4月下旬

③ 成績発表

成績発表は、教務情報システム「うりぼーネット」で行います。発表日等の詳細については、掲示等によりお知らせします。

（5）授業振り返りアンケート

教務情報システム「うりぼーネット」による授業振り返りアンケートをクォーターごとに実施しています。このアンケートは、学生が、自分の履修した授業に対する振り返りを行い、学修成果を確認することを目的として実施しています。このアンケートに回答することで、授業を通じて学んだことや反省点を振り返り、自己評価を行います。

アンケートの科目ごとの集計結果は、各担当教員が入力したコメントとともに回答学生へフィードバックされます。また、学部・研究科ごとの集計データや全学的な分析結果を全学の委員会等で検討するなど、各授業の改善や本学の教育の質向上に活用していくことになります。

第1クォーター 5月下旬 ～ 6月下旬

第2クォーター 7月下旬 ～ 8月下旬

第3クォーター 11月中旬 ～ 12月中旬

第4クォーター 1月下旬 ～ 2月下旬

(6) 交通機関の運休、気象警報の発表、避難指示・緊急安全確保の発令時における授業、定期試験の休講措置について

全学の取扱いについては次のとおりです。各学部の専門科目等の取扱いについては、各学部の学生便覧等を参照してください。

1. 交通機関の運休の場合

各地区において、次の〈1〉から〈4〉のとおり交通機関が運休した場合は、当日のその後に予定されている授業（定期試験を含む。以下同じ。）を休講とする。

ただし、交通機関が運行を再開した場合は、次のとおり授業を実施する。

- ① 午前6時までに、交通機関が運行を再開した場合は、1時限目の授業から実施する。
- ② 午前10時までに、交通機関が運行を再開した場合は、午後1時以降に開始する授業から実施する。
- ③ 午後2時までに、交通機関が運行を再開した場合は、午後5時以降に開始する授業から実施する。

〈1〉六甲台地区

次の(1)又は(2)のいずれかに該当する場合

- (1) JR西日本（神戸線（大阪駅～姫路駅））、阪急電鉄（神戸本線（大阪梅田駅～神戸三宮駅））及び阪神電気鉄道（阪神本線（大阪梅田駅～元町駅））のうち2線が同時に運休した場合
- (2) 神戸市バス16系統及び36系統が同時に運休した場合

〈2〉楠地区

次の(1)又は(2)のいずれかに該当する場合

- (1) JR西日本（神戸線（大阪駅～姫路駅））、阪急電鉄（神戸本線（大阪梅田駅～神戸三宮駅））、阪神電気鉄道（阪神本線（大阪梅田駅～元町駅））が全て同時に運休した場合
- (2) JR西日本（神戸線（大阪駅～姫路駅））、神戸市営地下鉄（西神・山手線（谷上駅～西神中央駅））が同時に運休した場合

〈3〉名谷地区

次の(1)又は(2)のいずれかに該当する場合

- (1) JR西日本（神戸線（大阪駅～姫路駅））、阪急電鉄（神戸本線（大阪梅田駅～神戸三宮駅））及び阪神電気鉄道（阪神本線（大阪梅田駅～元町駅））が全て同時に運休した場合
- (2) 神戸市営地下鉄（西神・山手線（谷上駅～西神中央駅））が運休した場合

〈4〉深江地区

JR西日本（神戸線（大阪駅～姫路駅））、阪急電鉄（神戸本線（大阪梅田駅～神戸三宮駅））、阪神電気鉄道（阪神本線（大阪梅田駅～元町駅））が全て同時に運休した場合

2. 気象警報の発表の場合

神戸市に警報（ただし暴風、大雪、暴風雪に限る）又は特別警報が発表された場合、当日のその後に予定されている授業を休講とする。

なお、気象警報が広域に発表された場合は、神戸市が含まれている場合にこの取扱いを適用する。

ただし、気象警報が解除された場合は、次のとおり授業を実施する。

- (1) 午前6時までに、気象警報が解除された場合は、1時限目の授業から実施する。
- (2) 午前10時までに、気象警報が解除された場合は、午後1時以降に開始する授業から実施する。
- (3) 午後2時までに、気象警報が解除された場合は、午後5時以降に開始する授業から実施する。

〈1〉六甲台地区

神戸市灘区に警報又は特別警報が発表された場合

〈2〉楠地区

神戸市中央区に警報又は特別警報が発表された場合

〈3〉名谷地区

神戸市須磨区に警報又は特別警報が発表された場合

〈4〉深江地区

神戸市東灘区に警報又は特別警報が発表された場合

3. 避難指示・緊急安全確保の発令の場合

各地区（六甲台地区、楠地区、名谷地区、深江地区）の所在地に市町村等から避難指示・緊急安全確保が発令された場合、当該地区で当日のその後に予定されている全ての授業を休講とする。ただし、午前6時までに避難指示・緊急安全確保が解除された場合は、1時限目の授業から実施する。

4. 休講措置の特例

上記1～3の場合にかかわらず、授業開講部局の長が、学生の安全確保のため必要があると判断した場合は、当該部局の授業等について、休講等の措置をとることがある。

5. 休講の周知方法

交通機関の運休、気象警報の発表、避難指示・緊急安全確保の発令が事前に予想される場合は、学内掲示板、うりぼーネット各部局のホームページ等により、あらかじめ周知する。

(注)

1. 交通機関の運休とは、事故、気象現象、地震、その他の理由により交通機関が運行休止となる場合をいう。
2. 気象警報は、「神戸地方気象台が発表する警報」による。
3. 気象警報の発表及び解除、避難指示・緊急安全確保の発令及び解除の確認は、テレビ・ラジオ・インターネット等の報道による。
4. 演習又は研究指導等の少人数の授業については、授業を行うことがある。ただし、避難指示・緊急安全確保の発令の場合は除く。
5. このほか、必要な事項は各部局において別に定める。
6. この取扱いは、対面授業及び一部対面授業の実施にあたって適用する。
7. この取扱いは、令和8年3月17日から適用する。